

当初予算

一般会計

歳入歳出総額 47億9,700万円

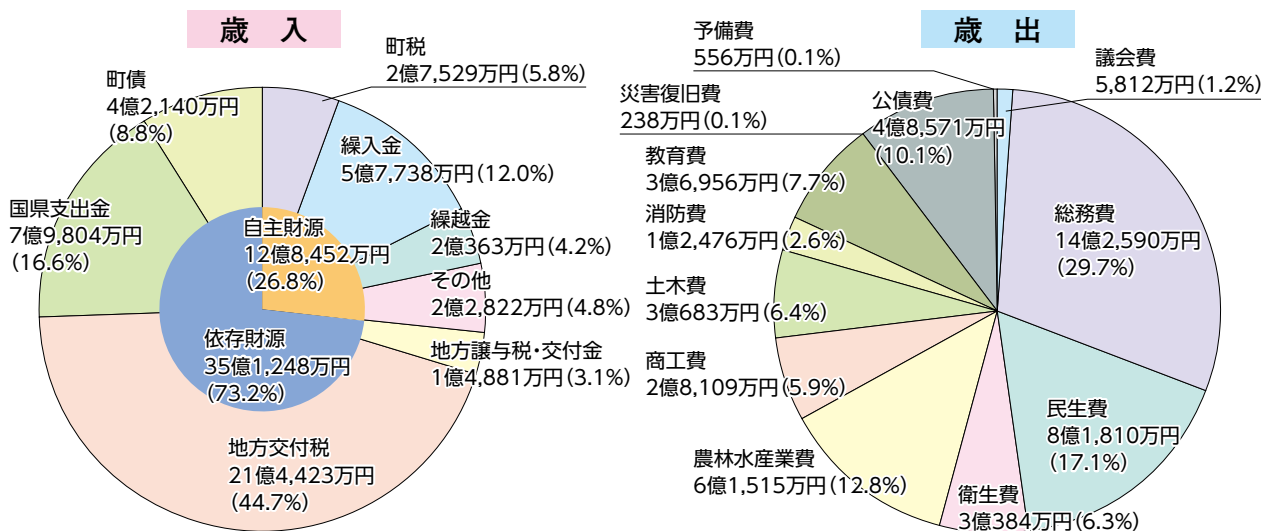
予算規模

令和7年度一般会計当初予算の歳入歳出の総額は、47億9,700万円です。前年度から4億100万円（前年度対比9.1%）増加しました。

予算編成の考え方

第10次若桜町総合計画の目標とする将来像「豊かな自然と歴史の中で人々が絆を強め、経済が潤うまち」の実現のため、6つの基本目標を踏まえ、少子化対策（人口減少対策）を重点施策事業と位置づけ、必要な経費を計上するとともに、物価の高騰や賃上げなどによる経常経費や人件費の増が見込まれる中、持続可能なまちづくりに向け、事業の選択と集中を行い、限られた財源が効果的に配分されるよう予算編成を行いました。

歳入歳出の内訳



重点施策の主な事業

I 安全で快適に暮らしやすいまち

災害対策事業

3,428万円

指定避難所等に屋外用停電時照明を設置するほか、簡易ベッド等の備品を購入し避難所の生活環境の向上を図ります。

空き家対策事業

903万円

空家等にかかる適正管理の促進のほか空家の除却費用の一部を助成します。

脱炭素社会推進事業

331万円

温室効果ガス吸収・削減に関する取り組みとしてJクレジットの認証・販売を目指します。また、置き配ボックスの設置に対し補助を行います。

バス運行事業

1億1,780万円

グリーンスローモビリティを導入し、住民及び観光客の移動手段として活用するほか、スクーパスの追加導入、鳥取・大阪間（若桜経由便）の高速バスで運賃の助成等を実施します。

コネクテッドカー購入事業

1,100万円

移動行政サービスの提供を図るため、キャリアA5Gを搭載したコネクテッドカーを整備します。

お問い合わせ

総務課 ☎(82)2211

IP ☎(82)2211

情報通信基盤施設更新事業

9, 436万円

IP電話について各戸への更新配備を完了します。

DX推進事業

259万円

DXの専門人材を登用し、買い物支援機能として町内店舗の商品の注文・配達システムを構築します。

地籍調査事業

1億3, 808万円

小船地区の平地調査、諸鹿・来見野地区の山地調査を実施します。

Ⅱ みんなを大切に、子どもを産み育てやすいまち

地域食堂運営支援事業

188万円

子どもや高齢者などのコミュニケーションの場を増やす取り組みを進めます。

かがやけ未来！子ども・子育て応援祝金支給事業

350万円

出産祝金及び小・中学校入学時・高校進学時に祝金を支給し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

おうちで子育て応援給付金事業

297万円

1歳まで家庭で育児を行う保護者に対し給付金を支給し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

結婚推進事業

331万円

縁結び世話人活動経費、婚活支援補助、新婚世帯を対象とした住宅取得、賃貸費用助成等を実施します。

Ⅲ 豊かな心と体を育み、人材を育てるまち

若桜学園児童生徒用タブレット更新

465万円

ICT教育の環境を整備します。

部活動地域連携事業

54万円

中学校部活動に対し試行的に外部指導者を派遣し、部活動を地域ぐるみで支えていく持続可能な仕組みを検討します。

国際交流

500万円

友好交流協定を締結している台湾新竹県横山郷の小学校に若桜学園の5・6年生を派遣し、交流を深めることで豊かな国際感覚を養う教育を推進します。

Ⅳ 豊かな自然を活かし、産業が活性化するまち

農業振興費

4, 171万円

中山間地域等直接支払、農地中間管理事業、多面的機能直接支払、特産品開発支援等を実施します。

新たな森林管理システム推進事業

5, 386万円

森林環境譲与税を活用し森林作業路網業務の補修支援や公道、林道沿いの立木伐採を行います。

地域内経済循環促進事業

3, 567万円

デジタル地域通貨を導入し、地域内の経済循環を強固なものとして、所得の確保や雇用の創出につなげます。

観光事業

3, 592万円

マスメディアを活用して観光プロモーション

を強化するとともに、若桜町を舞台とした小説の執筆を作家に依頼し、町の魅力を発信します。

氷ノ山集客促進事業

1億2, 180万円

氷ノ山高原の宿氷太くん、スキー場、キャンプ場の指定管理委託、氷ノ山集客イベントの実施や氷ノ山自然ふれあいの里活性化協議会等への助成を行います。

V 住みたい・訪れたい・楽しみたい魅力的なまち

都市計画（立地適正化計画）事業

1, 820万円

若桜地区の都市計画区域を対象に、まちづくりのマスタープランづくりに着手し、観光客等交流人口の拡大を目指して、空き家や遊休施設等を活用した駅周辺の整備を検討します。

地域おこし協力隊設置事業

5, 146万円

商工、観光、農業部門に10人程度の隊員を配置し、地域の振興を図ります。

移住定住促進事業

4, 262万円

移住者住宅新築等事業補助、空家再生事業補助及び若者定住促進補助等を支給します。

特定地域づくり事業

3, 368万円

町内企業へ有利な労働条件で人材派遣を行う特定地域づくり事業組合に対し支援を行います。

旧寄宿舎改修事業

2, 000万円

移住者や独居の高齢者等の短期居住スペースとして活用します。

宅地造成事業

193万円

新町宅地分譲を行います。

特別会計・公営企業会計

歳入歳出総額 20億6,439万円

特別会計

特別会計7会計の当初予算の合計額は11億8,852万円となりました。

特別会計名	予算額	前年度比 (%)
国民健康保険事業	4億2,700万円	▲7.1
介護保険事業	6億4,400万円	▲5.4
後期高齢者医療	8,194万円	7.0
赤松団地造成事業	56万円	0.0
財産区造林事業	224万円	2.5
索道事業	3,229万円	▲65.1
住宅新築資金等貸付事業	50万円	0.0

公営企業会計

公営企業会計2会計の当初予算の合計額は8億7,587万円となりました。

企業会計名		予算額	前年度比 (%)
簡易水道事業	収益的支出	1億4,856万円	21.8
	資本的支出	3億3,739万円	42.3
下水道事業	収益的支出	2億3,818万円	1.2
	資本的支出	1億5,173万円	▲17.7

.....